

1 今年度の iPad の活用目標と活用状況

活用目標

肢体不自由児生の学習上の困難に対応した新たな学習の取組の可能性を探り、本校の目指す「たくましく生きていく力」を育む。

活用状況

1 学期は iPad 活用導入期と位置づけ、まずは職員向けに研修会を行い、iPad 活用の意識を高めた。学習場面で実際に iPad を活用し始めたのは 6 月末からである。自立活動の時間に手指の動きと画面の変化との関係性や身体操作性、さらに、意思表示の学習場面で活用した。教科の学習場面では、漢字検定アプリケーションを使っての学習やインターネットを活用した調べ学習に取り組んだ。夏季休業中に職員向けの iPad 体験・相談会を 6 日間開催し、操作の体験や活用法の相談に対応した。2 学期は本格的な活用実践期間ととらえ、9 月に校内 iPad 実践情報交換会を計画している。内容としては、iPad を用いた実践事例を数例報告し、校内でのさらなる活用を目指していきたい。

2 現在活用しているアプリケーション

書き取り日本一周 FREE → 日本地図を見ながら、都道府県名を当てるクイズ
漢字の学習にもなり、とても楽しく学習できています。

たして 10 for iPad → 足すと 10 をつくる穴埋め問題知育クイズアプリ
繰り返し学習しています。

漢検何級? → 漢字の書き込み問題（読み書き）
漢字力も認識でき、楽しく学習できています。

Sound Tch Lite → 動物の絵をタップすると写真が表示され、鳴き声が鳴るアプリ
触れると音が鳴ったり、写真が表示され、因果関係の学習に大活躍です。

i ♥ Fireworks Lite → 真っ暗な画面にタップすると、花火が打ちあがるアプリ
触れると花火が画面いっぱいになり、花火を見る機会がなかなかない子たちは大喜びです。

タッチ！うごくうたえほん 2 HD → うたカラオケ手遊び動く絵本が楽しめるアプリ
いろんな動揺を映像と一緒に楽しんでいます。

いないいないばあ無料版→画面をタップか音声でいないいないばあを楽しめるアプリ
触れると画像が変化したり、音が鳴ったり、因果関係の学習に大活躍です。

y a h o o ! あんしんねっとHD→有害サイトのフィルタリング機能対応アプリ
様々な調べ学習において活用しています。

音DEぬりえ for iPad→かわいい音が出るお絵かきアプリ
お絵かきしながら音も楽しんでいます。

路面電車GOGO! 実写版→路面電車からの景観を楽しむアプリ
路面電車に乗車している感覚が味わえ、大人気のアプリです。

クマとタンポポ for iPad→タップすると動くデジタル絵本
音声を読み上げてくれて、タップすると画像が変化する楽しいアプリです。

クマとスカーフ for iPad→タップすると動くデジタル絵本
音声を読み上げてくれて、タップすると画像が変化する楽しいアプリです。

太鼓の達人プラス→リズムに合わせて太鼓をたたく太鼓の達人アプリ
大人気の太鼓の達人アプリ。学年問わず、一番人気です。

くまのぷーさん→くまのぷーさんの動くデジタル絵本
かわいいぷーさんの動くデジタルアプリ。パズルも楽しめます。

漢字力診断→漢字問題を手書きで回答し漢字力をはかるアプリ
漢字を正確に書く練習にもなります。

笑につき→写真日記作成アプリ
校外学習の写真日記を作成したり、思い出日記を作成したりしています。

i オムレツ→オムレツの作り方を体感しながら覚えるアプリ
iPad をフライパンにみたててオムレツを作る大人もはまるアプリです。

Mr. s h a r p のタッチカード→絵カードが様々な動きをしてくるアプリ
タップするとイラストがバラバラになって子どもたちは大喜びです。

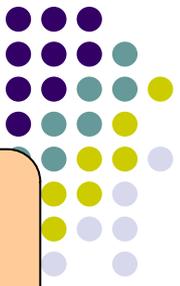
ひらがななぞり Lite→ひらがなのなぞり書き練習アプリ

画面が大きいので子どもたちは上手になぞることができています。

Pocket Pond HD→画面いっぱいの池に鯉が泳ぎ、触れると水の音が鳴るアプリ

水の音に癒されて、学年問わず大人気のアプリです。

1学期の活動の様子



明確な意思表示及び意図的な手指の操作

(姿勢等)

・腹臥位で股関節と膝関節屈曲

使用アプリ:「うた絵本」「Pocket Pond」

〈活動の様子〉

・聴きたい歌をはっきりと選ぶようになってきた

Noの表示 → 頭の横振り YESの表示 → 発語「アイ！」

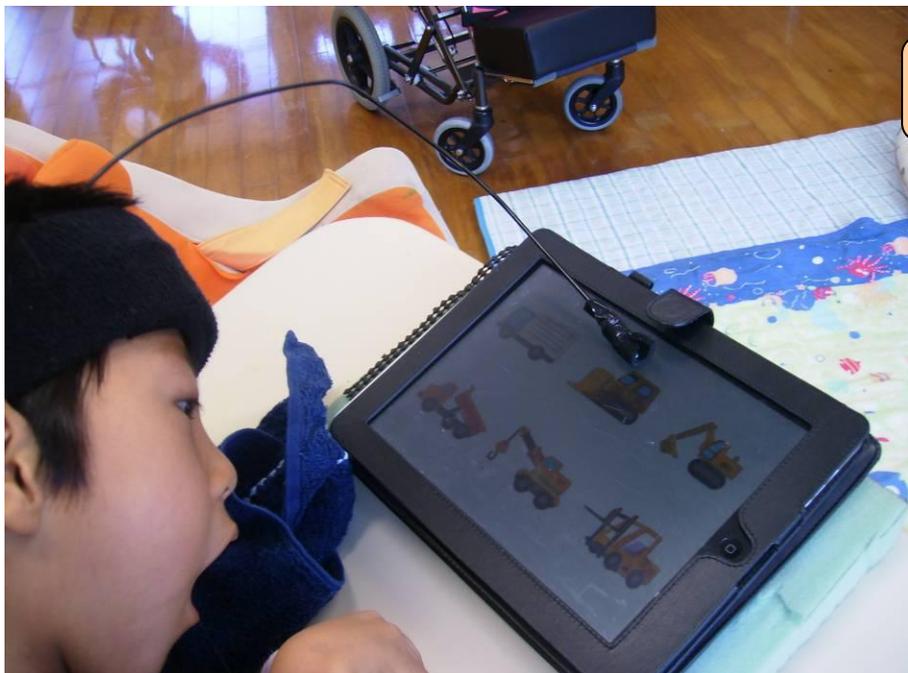
・支援者と一緒にだけでなく、自分で指先を動かしてパネルタッチ



頭につけたポインタの操作

(姿勢等)

- ・座位保持椅子
- ・頭部にポインタ装着
- ・ハンガーを伸ばしてポインタ製作、先端には伝導スポンジ付き



使用アプリ:「動く絵本 だいすきなりのりもの」

〈活動の様子〉

- ・頭部を動かして、意図的なポインタ操作の学習
- ・上手くできた時は、満足そうな表情



漢字検定アプリでの学習

- ・手書きのスペースが広い
- ・ある程度の正確な文字入力が必要

〈教科学習での活用〉

本時の目標を達成するために、どの場面でどのような支援機器が有効か検討する必要がある

教科学習でのiPad活用について、今後実践する中で検討していきたい